

やりがいのある雇用の場の拡大に向けて



愛知労働局職業安定部長

新田 峰雄

七月三十日付けで愛知労働局職業安定部長を拝命いたしました新田と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、この四年半近く、厚生労働省でハローワークの職業紹介業務に関わる様々な事業の企画運営に携わさせていただきました。ここでは、その際に感じたことの一端を述べさせていただきたいと思います。

仕事を求めている方々の仕事に対する期待は様々です。生活の糧を得るためであるのは当然ですが、それだけでなく、社会人として必要な素養の習得、健康や安心の確保、社会とのつながりの確保、地位や名誉の獲得、あるいは生きがいや自己実現などを実に様々です。中には、仕事そのものを求めるという言い方が適切だと考えられる場合もあります。

労働の対価として労働を求めるという言い方は、適切ではないかもしれません。我が国では、個人の貢献に報いる手段として、より当事者の希望に沿った仕事を与えるとともに一般的に行われています。職業キャリア形成の観点から、より良い仕事につながる仕事を求めている場合もあるでしょう。

このように、仕事は非常に多面的な価値を持つています。それがゆえに、人と職業の的確なマッチングはなかなか難しく、また、高度の専門性が要求されるのだと思います。

昨今の雇用情勢は、いわゆるリーマンショック直後と比較して、持ち直しの動きが見られます。先行きに不透明感がある中で、仕事の内容の変化や就業意識の多様化等が進展し、人と職業を的確に結びつけることは、むしろ大変になってきていくと感じます。

「既卒者対象のトライアル雇用を行う企業への奨励金」「新卒卒で既卒者を採用する企業への奨励金」を創設しました。

詳しく述べておきます。愛知労働局職業安定課（052）219-5505またはお近くのハローワークへお問い合わせ下さい。

新卒者支援施策を更に充実!!

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。